



# 八千代市第3次環境保全計画を策定しました

市では、現在および将来の市民が、健全で良好な環境の恵みを受けられ、その環境が将来にわたって維持されるよう、環境保全に関する総合的かつ長期的な施策・事業を示す計画として、「八千代市第3次環境保全計画」を今年3月に策定しました。今号の特集では、計画の概要について紹介します。計画書は市ホームページからも見られます。

お問い合わせは  
環境政策室  
☎421-6767

## 環境の現状と課題

### ●地球温暖化・気候変動

本市における平均気温は、今後対策が講じられなかった場合、2100年までに4.6℃～4.8℃程度上昇すると予測されています。また、本市の温室効果ガスの排出量は、緩やかに増加している傾向にあります。これは、本市の人口が増加傾向にあり、経済活動も活発なことが考えられます。このような現状の中、本市では国の脱炭素に向けた取組の加速化を受け、昨年12月に「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

このことから、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指し、本市の特徴でもある豊かな水・緑を活かした脱炭素型のまちづくりや、再生可能エネルギーなどの積極的な活用、市民・事業者のライフスタイル・ワークスタイルの転換に向けた取組を総合的に進めていくことが求められます。

### ●循環型社会・生活環境

環境モニタリングの結果、大気環境、水質、地下水などで環境基準超過がみられます。

また、本市の一般廃棄物排出量は、家庭系・事業系ともに減少傾向にありますが、リサイクル率については、全国・県平均と比較して低い値となっています。

このことから、今後も国・県などと協力して環境監視を行うとともに、大気汚染や排水、騒音などの発生源（家庭、工場・事業場、道路など）に対し、規制遵守や対策指導を継続して行う必要があります。

また、廃棄物発生量削減の取組を継続するとともに、リサイクル率の向上に向けた取組が必要となります。

### ●自然環境

本市には、首都圏に位置しながらも、谷津・

里山を特徴とする豊かな自然が残されています。市内の生物多様性を保全するため、希少生物の保全活動や特定外来生物の駆除が実施されています。その一方で、人口増加とともに宅地化が進み、山林、田、畑などは、減少傾向にあります。また、市が指定する環境保全林や保存樹木も減少しています。

このことから、市では地権者、市民団体などと連携し、多様な機能を有する谷津・里山の保全・活用を行ってきました。

谷津・里山や新川などの水辺環境は、生態系ネットワークを形成する上でも重要であるため、これらの自然環境を保全し、豊かな生物多様性を維持していくことが重要です。

## 市の目指す環境の将来像

以上のような現状と課題を受け、市の目指す環境の将来像を「人・まち・自然が調和した快適な暮らし未来へつなげよう持続可能な都市八千代」と定め、これを実現するために環境保全の取組に関する5つの基本方針と各主体の行動指針を定めました。（下図）

## 5つの基本方針

- 基本方針1** 地球温暖化対策を推進し、脱炭素型まちづくりを進めます
- 基本方針2** 地域資源を最大限活用し、循環型社会の形成を推進します
- 基本方針3** 安全で快適な生活環境を保全します
- 基本方針4** 豊かな水・緑を保全し、自然と共生するまちづくりを進めます
- 基本方針5** 環境保全のための人づくり・地域づくりを推進します

## 戦略的・重点的に推進する施策

市では、環境の将来像の実現に向けた重点的な取組として、次の3つのプロジェクトを推進します。

### 1 ゼロカーボンシティ推進プロジェクト

快適な暮らしを維持しつつ、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を実現するため、エネルギー消費を抑えるとともに、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーなどを積極的に活用していきます。

### 2 谷津・里山保全・活用プロジェクト

本市の特徴的な自然である谷津・里山を市民、土地所有者、事業者、市が協働して保全・再生する事業を進めるとともに、谷津・里山の持つ多面的な機能や価値を活用する事業を実施します。

### 3 環境にやさしい人づくりプロジェクト

市民・事業者の環境に対する関心・理解を深めるため、環境学習・環境教育の充実を図り、次世代に良好な環境を引き継ぐことのできる環境にやさしい人づくりを推進します。

## 各主体の役割と行動指針

### 市の役割と行動指針

環境の保全および再生に関して、(経済・社会・環境の側面から) 総合的かつ計画的に取り組むとともに、SDGsの達成に向けて、取組の加速化、情報発信に努めます。

### 市民の役割と行動指針

日ごろのライフスタイルを見直し、環境負荷の低減や、身近な環境を保全するための行動を積極的にを行います。

### 事業者の役割と行動指針

事業活動における省エネ、脱炭素化、公害防止・汚染物質の低減、資源の循環利用、自然環境保全に努め、環境と経済の好循環の創出を積極的に推進します。

八千代市	人口	男	97,916人 (95,224人)
		女	101,681人 (97,928人)
総数		199,597人 (193,152人)	
世帯数		84,857世帯 (78,358世帯)	
千葉県	人口	男	3,117,871人 (3,095,860人)
		女	3,169,163人 (3,126,806人)
総数		6,287,034人 (6,222,666人)	
世帯数		2,766,999世帯 (2,609,132世帯)	
全国	人口	男	61,360,014人 (61,841,738人)
		女	64,866,554人 (65,253,007人)
総数		126,226,568人 (127,094,745人)	
世帯数		55,719,562世帯 (53,448,685世帯)	

※( )内は平成27年国勢調査の確定人口・世帯数

**国勢調査の速報結果が公表されました**  
昨年10月に実施した令和2年国勢調査の「人口速報集計」が、6月25日に公表されました。詳しい結果は、総務省統計局ホームページをご覧ください。なお、確定人口・世帯数は、3年11月に公表される予定です。  
(情報管理課統計調査班 ☎421-6706)

**認定看護師教育課程の履修生に  
看護師等修学資金を貸し付けます**  
認定看護師教育課程を履修している人で、将来市内で取得した資格に係る業務に従事する意思のある人を対象に、看護師等修学資金の貸し付けを無利子で行います。原則返還が必要ですが、履修終了後、市内で看護師などの業務に従事している間は返還を猶予し、取得した資格で市内で3年間働いた場合は返還を免除します。▼貸付額 100万円 ▼募集人数 1人(応募者多数の場合は選考) ▼申し込み 申請書に必要な書類を添付し、8月16日(月)必着で市役所健康福祉課に郵送または持参。書類は同課窓口で配布。市ホームページからもダウンロードできます。詳しくは同課へ (健康福祉課 ☎421-6731)

**夏のフォトコンテスト2021を開催します**  
八千代市観光協会主催のフォトコンテストを開催します。八千代の夏を感じさせる写真を募集します。参加無料。  
▼募集期間 8月31日(火)まで ▼応募方法 市観光協会ホームページまたはInstagramから応募が出来ます。▼応募資格 だれでも参加可能 ▼応募上の注意 第三者の肖像、プライバシーおよび著作物などを含む作品の場合は、当該権利者からの事前使用許諾・承認を受けた上でご応募ください。▼問い合わせ 八千代市観光協会 ☎(407)0192 またはホームページをご覧ください。右のコードから見られます。(商工観光課観光推進室)

